

## 取扱説明書

このたびは、TOKIWA STYLE 製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

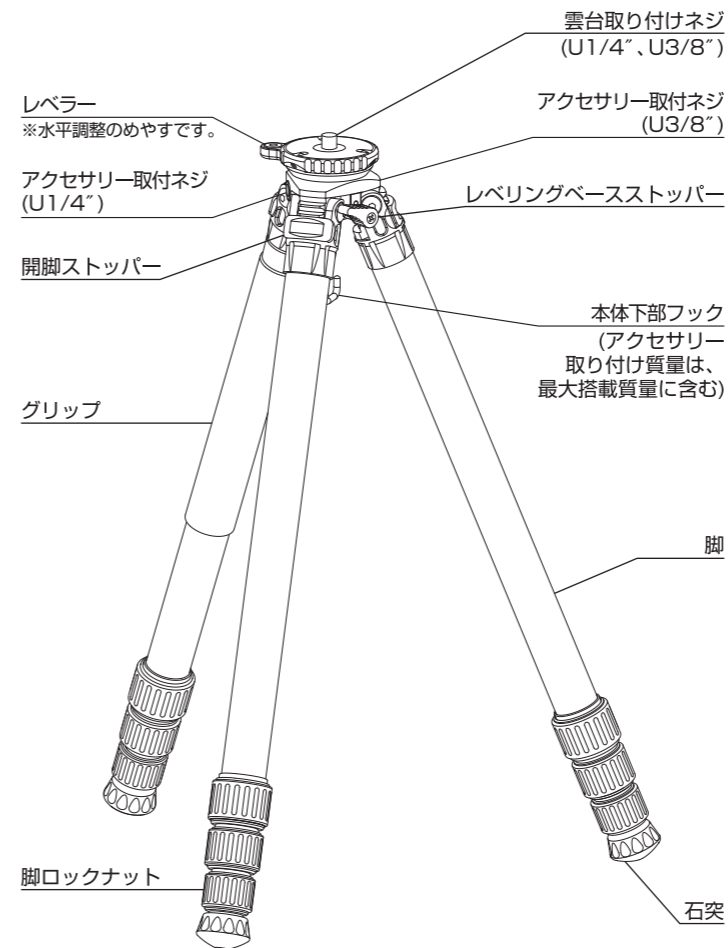
**⚠ 注意** このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

**🚫 禁止** このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。説明にしたがい事故のないようお使いください。

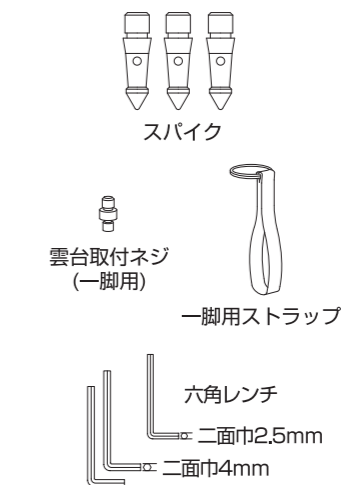
Y750

三脚ケース付

## 各部名称



## 付属品



## 搭載する機材

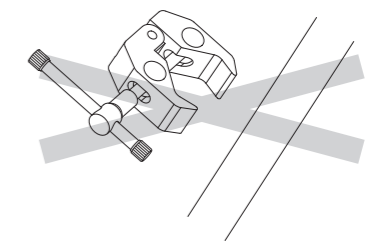
🚫 禁止

TA284CLEJ, TA325CLEJ  
最大搭載質量：10kg

これ以上の機材は載せないでください。また、上記搭載質量以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

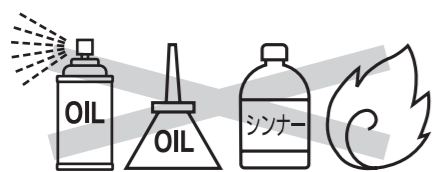
## クランプ類について

🚫 禁止



パイプが破損する恐れがありますので、クランプ類はカーボン三脚には使用しないでください。

## 🚫 禁止



- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。破損、故障の原因となります。可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
- 火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

## お手入れ

- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <https://www.tokiwa-style.com/>

\*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。  
©2025 常盤写真用品株式会社

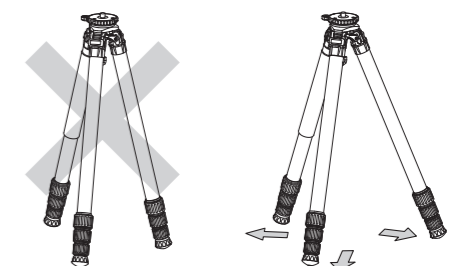
## 衝撃のあった時

⚠ 注意

三脚が転倒するなど衝撃が加わった場合は、パイプにひび割れが入っていないか確認してください。キズ、割れ等が見つかった場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。カーボン繊維が出ている場合は、ケガをする恐れがあります。直接ふれないようご注意ください。

## 機材のセットアップ

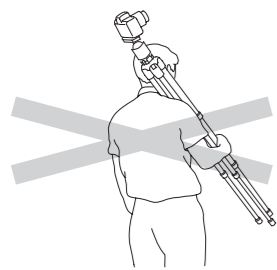
⚠ 注意



カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。また、3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

## 持ち運びのとき

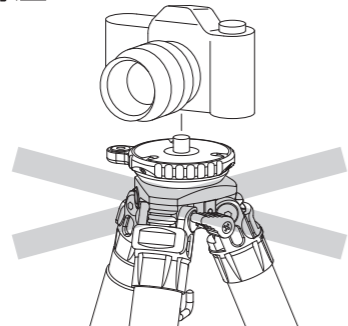
### ⊘ 禁止



カメラは三脚や一脚から外して持ち運んでください。カメラの落下、使用者や周囲の人へのケガ、物損等を起こす可能性があります。

## 雲台取り付けネジ

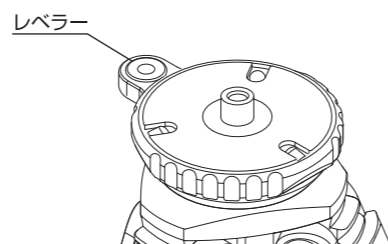
### ⊘ 禁止



カメラを直接エレベーターに取り付けると、故障の原因になります。必ず雲台などを介して取り付けてください。

## レベラー

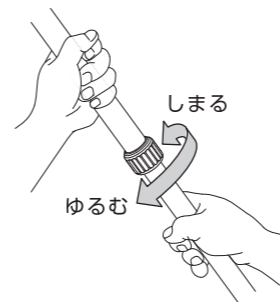
### ⚠ 注意



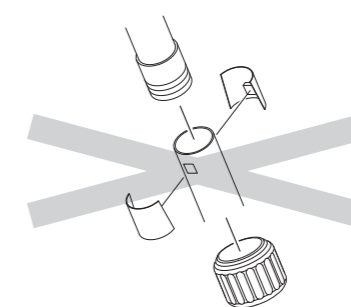
雲台のレベラーを使用すると、写真撮影時の水平出しのめやすとすることができます。三脚用レベラーは水平調整のめやすです。カメラ内蔵のレベラーとは精度が異なります。

## 脚の伸縮

### ⊘ 禁止



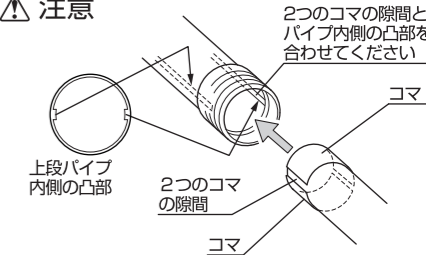
脚ロックナットをゆるめると、脚は伸縮します。位置がきまったら、しっかりと脚ロックナットを締めつけてください。



本製品は分解等しないように注意してください。誤って脚ロックナットを外した場合は、次の図を参考に正しく組み立ててください。

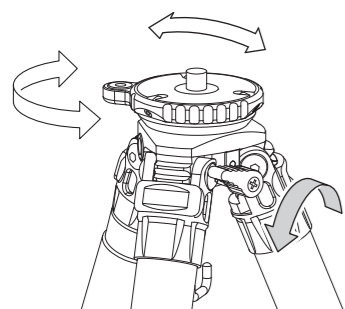
〔万が一分解したときは図を参考に位置を合わせて組み立ててください。〕

### ⚠ 注意



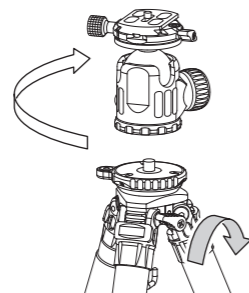
パイプを差し込むときは、2つのコマの隙間とパイプの内側の凸部を合わせてください。確実な組み立てが難しい場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご相談ください。(無料修理保証の対象外です。)

## レベリングベースの使い方



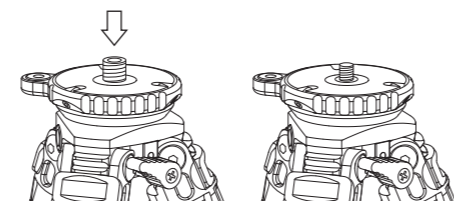
レベリングベースストッパーをゆるめると、レベリングベースを自由に動かすことができます。位置を決めたら、必ずストッパーを固定してください。

## 雲台の取り付け



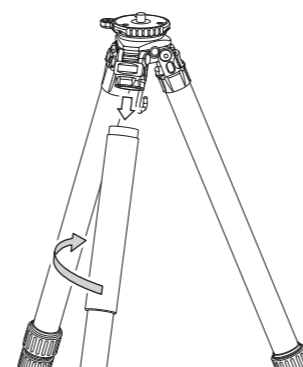
レベリングベースストッパーと雲台のパンストッパーを固定してから、雲台と三脚のネジを合わせて、雲台を時計まわりに回して取り付けてください。雲台の使い方については、各製品の取扱説明書をご確認ください。

### ⚠ 注意

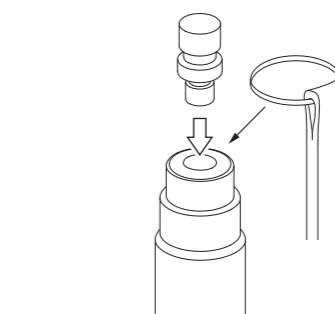


雲台取り付けネジは、U1/4"・U3/8"の両方に対応しております。ネジの外側を押すと、U1/4"ネジが出てくるので、U1/4"に対応した雲台を使用する場合は、ネジを押し込むように押さえながら、雲台を取り付けてください。雲台が完全に取り付けされていない状態で使用すると、雲台取り付けネジが破損する場合がありますので、ご注意ください。

## 一脚として使用する

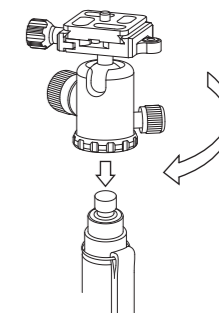


グリップの付いた脚を矢印の方向に回して外します。



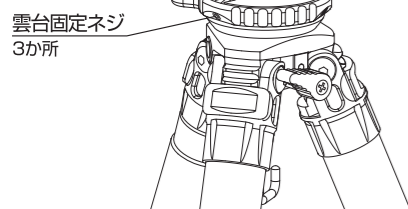
雲台取り付けネジをねじ込みます。ストラップを取り付ける場合は、脚にリングをはめ込んでください。

### ⚠ 注意



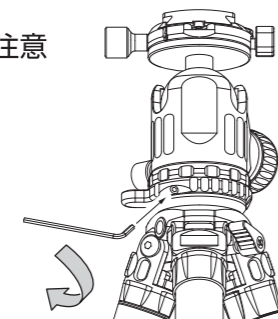
雲台を取り付けて使用してください。カメラを直接取り付けると、故障の原因になりますので、必ず雲台などを取り付けてください。一脚として使用する際には、必ず手で保持した状態で使用してください。

## 雲台固定ネジの使い方



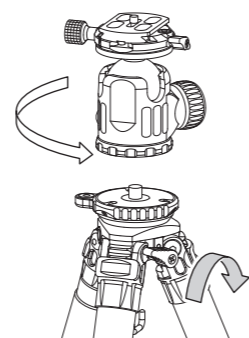
レベリングベースの雲台固定ネジを使用すると、雲台を固定して外れにくくすることができます。

### ⚠ 注意



雲台を取り付けてから、付属の六角レンチ(2.5mm)を使用して雲台固定ネジを締め込んでください。このとき、雲台固定ネジを締めすぎると、雲台が傷付く場合がありますので、注意してください。

## 雲台の取り外し

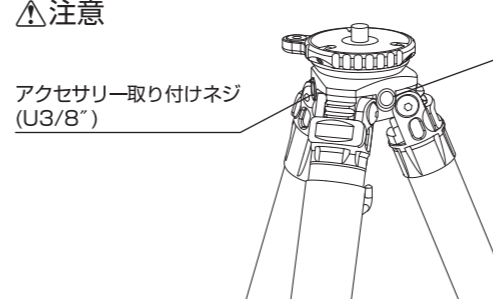


雲台を取り外すときは、レベリングベースストッパーと雲台のパンストッパーを固定して、雲台を反時計まわりにまわして、雲台を外してください。

## アクセサリ取り付けネジ

### ⚠ 注意

アクセサリ取り付けネジ(U3/8")

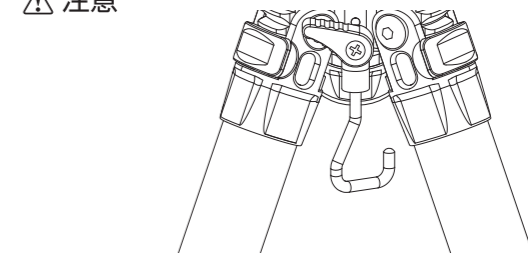


本体側面のアクセサリ取り付けネジ部には、アームなどのアクセサリを取り付けることができます。アクセサリを取り付けした場合は、重心位置が変わる可能性がありますので、転倒などに十分注意して使用してください。

アクセサリ取り付けネジ(U1/4")

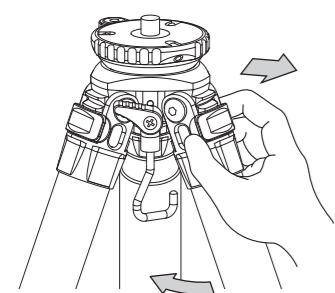
## 本体下部フック

### ⚠ 注意

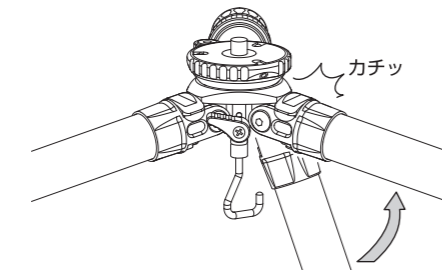


本体下部フックには、リュックやアクセサリ等を取り付けることができます。取り付けする場合は、機材と合わせた重さが最大搭載質量を超えないように注意してください。

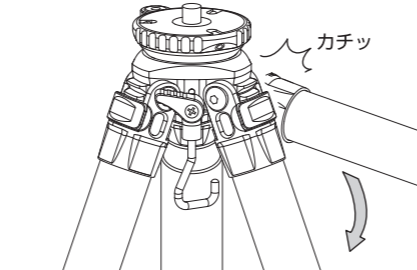
## 開脚角を変える



標準の開き位置から脚を少し閉じてから、開脚ストッパーをカチッと音が鳴るまで引き出します。



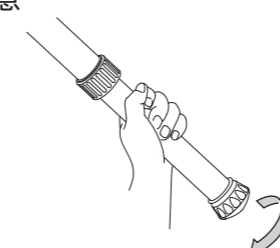
脚をゆっくり引き上げていくと、開脚ストッパーが自動的にカチッと鳴ります。さらに脚を止まるまで引き上げたところがローポジションです。



さらに脚を閉じていくことで、ミドルポジション、標準開脚の順に調整することができます。

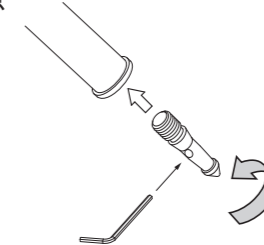
## 石突の交換

### ⚠ 注意



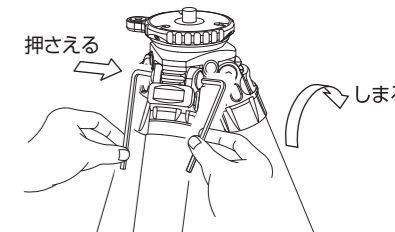
ゴム石突を取り外して、スパイク石突に交換することができます。脚パイプをしっかりと握り、ゴム石突をゆるめて外します。このとき、最下段の脚パイプ以外を持つと、脚パイプが破損する恐れがあります。

### ⚠ 注意



付属のスパイク石突を止まるまでねじ込んでから付属の六角レンチ(2.5mm)を差し込んで締め付けると、しっかりと固定できます。最下段の脚パイプ以外を持つと、脚パイプが破損する恐れがあります。

## 開脚力の調整方法



脚を開くときの重さは、調整することができます。六角穴に付属の六角レンチ(2面巾4mm)を差し込んで時計まわりに回すと、動きが重くなります。このとき、反対側の六角穴をもう1本の六角レンチで押さえてください。脚の開脚力が3箇所とも同じになるように調整してください。